

病院の概要

- 医師数 (研修医除く) 44 名 (うち指導医数 17 名)
- 病床数 350
- 研修医数 1 年目 5 名 2 年目 0 名
- 昨年度マッチング受検者数 0 名
- 研修医の主な出身大学 東京医科歯科大学、北海道大学、東京女子医科大学、藤田医科大学、東京医科大学、杏林大学、順天堂大学、山梨大学、群馬大学 ほか
- 診療科 内科、消化器内科、循環器内科、肝臓内科、腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病内科、内分泌内科、神経内科、リウマチ科、人工透析内科、アレルギー疾患内科、内視鏡内科、外科、消化器外科、食道外科、肝臓外科、大腸外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科、婦人科、乳腺外科、眼科、皮膚科、形成外科、内視鏡外科、放射線科、放射線診断科、病理診断科、臨床検査科、救急科、麻酔科
- 1 日平均外来患者数 489.6 名
- 1 日平均入院患者数 187.2 名
- 主な認定施設 埼玉県がん診療指定病院、埼玉県搬送困難事例受入医療機関 (6 号基準)、二次救急指定病院、埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク、日本栄養療法推進協議会・NST (栄養サポートチーム) 稼働施設



研修プログラムの特色

プライマリ・ケアを中心に、専門医へ到達する前段階として初期研修を位置づけ、知識・技術の修得のみならず医師としての倫理性、医療安全管理への対応、医療チームの一員としての協調性、患者及びその家族とのコミュニケーションなど、医師に必要な資質を涵養します。
1 年目に医師としての基本能力を身に着けるために内科 (腎臓、循環器、内分泌代謝、呼吸器、消化器)・外科 (消化器・一般、血管外科)・麻酔科・救急を必修としています。2 年目に協力医療施設にて小児科・精神科・産婦人科・地域医療を行い、さらに選択科目として前出科に加えて整形外科・脳神経外科・泌尿器科・皮膚科より選択可能となっております。
1 学年 2 人であり、さらに東京医科歯科大学からのたすき掛け研修として 1 年目の研修医が 2-4 人加わります。少人数であるため指導医とのマンツーマン研修が行える体制となっております。多くの手技も積極的に進める環境を整えております。

プログラム例 卒後初期臨床研修プログラム (募集定員 2 名)

	1~4 週	5~8 週	9~12 週	13~16 週	17~20 週	21~24 週	25~28 週	29~32 週	33~36 週	37~40 週	41~44 週	45~48 週	49~52 週
1 年目	内科										外科	麻酔科	救急
2 年目	小児科	精神科	産婦人科	地域医療	選択科目								

- 必修 内科 32 週、外科 8 週、麻酔科 8 週、救急 8 週 (4 週 + 当直 4 週 ※ 当直 4 週は他科重複研修。週に 1 回程度実施)、小児科 4 週、精神科 4 週、産婦人科 4 週、地域医療 4 週
- 自由選択 36 週 内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、麻酔科より選択

研修医の処遇

- 給 与 約 41 万円/月
- 諸 手 当 通勤手当、当直手当
- 保 険 協会けんぽ 厚生年金保険 雇用保険 労災保険あり
厚生年金基金等企業年金あり 医師賠償責任保険 (病院において加入なし)
- 勤務時間 9 時 00 分 ~ 17 時 00 分
- 当 直 あり (3~4 回/月)
- 休 暇 有給休暇 (1 年目 10 日、2 年目 11 日)
土曜午後、土曜 (隔週)、日曜、祝日、夏季休暇、年末年始
- 宿 舎 あり (2.5 万円/月)
- そ の 他 昼食費補助あり、宿舍費補助あり、学会発表・研究会発表等への参加費用支給有

主な臨床研修協力病院・協力施設

- 東京医科歯科大学病院
- 草加市立病院
- 秀和透析クリニック
- 春日部在宅診療所ウエルネス

当院の魅力

地域に密着した高度医療の研修で
医師のキャリアをスタート

当院は春日部市にある急性期医療の中核病院です。各診療科に高度な専門性と豊富な経験を持つ専門医が在籍しており、最新の医療機器や治療法を用いて、患者さんの健康をサポートしています。多くの医師の出身母体である国立大学法人東京医科歯科大学病院や獨協医科大学埼玉医療センターなどと密接な医療連携も保持しています。また、地域の医療機関との連携や協力を重視し、地域に根ざした医療を提供しています。

内科系は腎臓、循環器、内分泌代謝、呼吸器、消化器を常設し、さらに大学からの支援で脳神経内科、膠原病・リウマチ内科の外来診療を行っています。特に腎臓内科は開設 40 年以上の透析医療の長い歴史があり、別館・透析クリニックで関東最大級 400 列以上の維持透析を担っており、また、外科系は消化器・末梢血管・泌尿器・整形外科・脳外科から乳腺外科・皮膚科・形成外科まで幅広く対応しています。救急医療に関しては、年間 3000 台の救急車を受け入れており、2017 年末から開始された埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク (Saitama Stroke Network: SSN) の参加施設として脳卒中治療を、また心筋梗塞、腹部大動脈瘤、肺炎などの急性期医療を行っており埼玉県の救急搬送困難事例対応病院としても救急診療に力を注いでいます。

是非、高齢化率が高く比較的医師数の少ない当地で「地域に密着」した「最新の高度医療」の研修を受けてみてください。



研修責任者からメッセージ



桑原 博
プログラム責任者

当院は埼玉県東部医療圏の救急基幹病院で、地域の急性期医療を担っているのみならず、がん医療・緩和医療・健診センター・透析クリニックなど幅広く展開し、より専門性が高くより質の高い医療を提供できる病院として機能しています。また、病院には最新の医療機器や電子カルテシステム、文献検索などが行える図書室を備えており、快適に研修に取り組むことができる環境にあります。

当院がある春日部市は人口約 23 万人の街で、程よく落ち着いた暮らしやすい環境である一方、東武鉄道のスカイツリーラインとアーバンパークラインが乗り入れており、都心や大宮・千葉からのアクセスが良い場所にあります。普段はのんびり? 研修に集中、休日はフレッシュ目的で都会へ繰り出すなんてことも可能です。

単独採用の研修医は少ないのですが、東京医科歯科大学の協力病院としても研修医を受け入れておりますので、適度な人数の仲間たちと和気あいあいとした研修生活を送ることができます。充実した研修となるよう、我々指導医は全力でサポートしますので是非一緒に働きましょう。

先輩研修医からメッセージ



金子 侑平
研修医 1 年目

当院は春日部市を中心とした地域医療の中核病院であり、豊富な common disease を経験できます。経験豊富な先生方に直接指導をいただく、診断から治療まで携わることができるだけでなく、腹腔・胸腔穿刺や胸腔ドレーン挿入など多彩な手技を経験できます。また看護師さんを始めとしたメディカルの方々も優しい方が多く、コミュニケーションの取りやすい良好な職場で働くことができるのも魅力の 1 つだと思います。



江部 あかね
研修医 1 年目

当院では上級医の先生方の丁寧なご指導のもと、多くの common diseases を経験することができます。また研修医の人数が多いため、手技も沢山経験することができることも魅力の一つです。メディカルの方々との距離も近く、チーム医療を実際に経験することができます。医師だけでなく様々な職種の方々からもご指導いただける環境であり、多くのことを身につけることができます。地域医療でも多く経験したい方や、幅広い知識・手技を身につけたい方は、ぜひ当院の見学にお越しください。

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- ・随時、病院見学を受付けております。
http://www.shuuwa-gh.or.jp/recruit/trainee_recruit.php の「お問い合わせフォーム」からお申し込みください。

連絡先 秀和総合病院 総務課 (医局) 堀内
住 所 〒344-0035 埼玉県春日部市谷原新田 1200
TEL 048-737-2121 (代表)
FAX 048-737-5575
E-mail sgh.ikyoku@shuuwa-gh.or.jp
URL http://www.shuuwa-gh.or.jp
アクセス 東武スカイツリーライン・東武アーバンパークライン「春日部駅」下車後、西口より朝日バス「秀和総合病院」下車所要時間 10 分

